

## 学習支援ボランティアの皆様へ

- 1 学校はたとえ善意の市民であっても「部外者」というふうに見てしまいます。**
  - ・ 学校には、子どもの安全確保という大前提があり、関係者以外の人が学校に入ってくることに神経質になっていきます。学校と知り合いになって、皆さんも関係者になってください。
  - ・ 学校の教育方針を尊重して、よりよい学校づくりにご協力ください。
- 2 校舎に入るときは職員玄関から入り職員室にお立ち寄りください。**
  - ・ 学校の危機管理の面から、玄関より名札をつけてください。わからないことは遠慮なく職員にお聞きください。
  - ・ 学校には決められた時間の流れとなる日課がありますので、予定を変更される場合は事前にご連絡ください。
  - ・ 学校の予定変更は教科担当職員よりご連絡いたします。
- 3 授業や活動では地域の子どものためにできることをしてください。**
  - ・ 担当の職員と事前に十分な打合せを行い、子ども一人ひとりの人格を尊重して接してください。
  - ・ 子どもにわかるやさしい言葉で、熱意と愛情を持って接してください。
  - ・ 学校の良さや楽しかったことは、どんどん地域でPRしてください。地域の子どものために何ができるかご提案いただけると幸いです。
- 4 学校にはさまざまな子どもがいますが公正に接してください。**
  - ・ 生徒にとっては皆さんも先生と同じです。子どもの個人情報は必ずお守りください。
  - ・ 男女平等教育の観点から、子どもを区別なく「～さん」と呼ぶようにしてください。
  - ・ 子どもはとても素直です。何よりもほめてあげることが大切です。
- 5 スクールボランティアは楽しくやりましょう。**
  - ・ 決められた時間を守って明るくあいさつをして伝えたいことをはっきりしましょう。
  - ・ 自分のためにやるのもボランティアです。充実した時間をお過ごしください。
- 6 お礼は子どもの「笑顔」と「ありがとう」です。**
  - ・ 学校としては全国町村会総合賠償保障保険に加入させていただきます。
  - ・ 事故のないように、自分だけでなく子どものことも十分にご注意ください。

※その他～学校での相談窓口は教頭です。お気軽に声をかけてください。